

令和3年度 事業計画書



「理念」

「きらら」とは、「心の通う憩いの場」
わたしたちは、輝かしく過ごされたご利用者様の半生に、
深い尊敬と共感の心をお伝えしたいと願い、
そのために、どんな時もきらきら輝く笑顔があふれている
施設を目指す、
それが私たち県民厚生会「きらら」全職員が
共有する使命です。

社会福祉法人**県民厚生会**

目 次

NO.	項 目	頁	
1	社会福祉法人 県民厚生会の理念	表紙	
2	県民厚生会 令和3年度事業計画	1	
3	令和3年度 事業計画予算（資金収支目標）	4	
4	令和3年度の主要な目標と取組み	(1) 富士	5
		(2) 藤枝	6
		(3) 浜松	7
5	令和3年度施設別「研修計画」	9	
6	社会福祉法人 県民厚生会 役職員配置表	10	
7	県民厚生会 令和3年度主要行事予定表	11	
8	県民厚生会 組織図	12	

きらら3施設の運営方針

《きらら富士》

1. ご利用者の尊厳を守り、安心・安全な介護サービスを提供します。
2. 地域との交流推進を図り、信頼して頂ける施設運営に努めます。
3. 法人の理念や法令を遵守した経営に努めるとともに、職員が働きやすい職場づくりを目指します。

《きらら浜松》

1. 営利を目的とせず、家族、地域住民と共に在る施設運営を目指します。
2. 利用者個々の人権を尊重する介護サービスの提供に努めます。
3. 生命、身体の安全にとどまらず、1日1日の老いの人生を、明るく楽しく暮らしていただける、努力を欠かさない介護サービスの提供に努めます。

《きらら藤枝》

1. お客様の立場に立って
命の尊厳を守り、誠意あるサービスの提供に努めます。
2. 健全な事業運営
法令を遵守し職員相互扶助と効率作業による事業の安定化に努めます。
3. 地域とともにある施設
地域交流による開かれた施設を目指します。

(2) 事業収入の目標達成

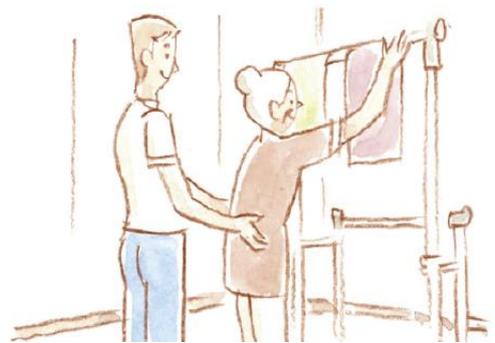
新しい介護報酬制度の積極活用、利用者（利用件数）全体の増加に向けた事業所間の協力、介護度の高い利用者確保へのチャレンジ、「プラスワン」の加算算定等を通じ、全事業所で事業収入の目標達成を図ります。

(3) 当期収支の改善

事業収入の目標達成と並行して、適切な人事異動と正職員区分の厳格な運用による効率的な人員体制への着手を進め、そのコスト削減効果を当期収支差額の改善に繋げます。

(4) きらら富士の新事業開始

令和3年7月1日の予定で新事業を開始します。具体的には、富士ヘルパーセンターにて、新しく「障害者福祉サービス事業」と「養育支援ヘルパー事業」を始めます。



(5) 法人主催研修の充実、外部評価制度の活用等

コロナ感染状況を見ながら、内部研修の充実、「第三者評価制度」の活用（藤枝・浜松を予定）、「内部監査」の再開に取り組みます。

(6) 公益的取組みの推進

「ウイズ・コロナ」環境ではありますが、地域からの要請も強く、可能な限りの取組で、地域社会への貢献活動を実践していきます。

(7) その他の取組み

- ① きらら富士の施設修繕、「ウイズ・コロナ」対策としての施設拡充を計画します。
- ② きらら藤枝の「給食委託業者」が契約5年を超過するため、改めてプロポーザルを実施し、給食業務のコストパフォーマンスを検証します。



3. 事業計画予算（資金収支目標）

人件費比率（収入に対する人件費支出の比率）を計画的に低下させ、法人全体で収支率1～2%、年間2,000万円程度の当期資金収支差額を確保し、現金預金残高（支払準備試算）の着実な充実を図ります。

★主要財務指標計画（※3ヶ年見通し）

（単位：千円）

	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 計画	令和4年度 計画	令和5年度 計画
①事業活動収入	1,168,740	1,178,500	1,205,214	1,220,090	1,232,000	1,244,000
②人件費支出	885,490	894,100	905,781	904,110	905,000	905,000
③その他支出	270,651	291,000	303,739	296,650	307,000	319,000
④当期収支差額	12,599	-6,600	-4,306	19,330	20,000	20,000
⑤現預金	245,857	230,149	212,064	231,000	246,000	261,000
※人件費比率（②／①）	75.8%	75.9%	75.2%	74.1%	73.5%	72.7%
※事業収支率（④／①）	1.1%	-0.6%	-0.4%	1.6%	1.6%	1.6%

4. 各施設・事業所の事業計画と目標

「令和3年度の主要な目標と取組み」の通りです。



2021年度(令和3年度)事業計画予算(資金収支目標)

(単位:千円)

富士	GH	DS	HC	CP	障害HS
事業活動収入	47,590	77,290	51,000	26,000	1,960
人件費支出	35,000	53,000	37,220	22,600	560
事業費支出	5,350	6,500	700	70	40
事務費支出	6,500	16,440	4,050	2,600	200
その他支出	1,290	1,160	140	600	0
支出計	48,140	77,110	42,120	25,870	800
当期収支差額	-590	150	8,870	130	1,160

藤枝	特養	SS	DS	CP
事業活動収入	368,000	88,000	81,300	30,130
人件費支出	258,500	66,000	63,500	23,580
事業費支出	41,000	8,560	5,650	70
事務費支出	47,000	11,600	10,500	2,730
その他支出	10,250	1,500	800	300
支出計	356,750	87,660	80,460	26,680
当期収支差額	11,160	340	840	3,390

浜松	GH	DS	HC	CP	SS	機能DS
事業活動収入	92,800	97,000	54,000	41,500	89,500	74,000
人件費支出	73,660	62,910	42,750	34,700	63,260	44,340
事業費支出	9,140	7,900	50	250	9,300	6,490
事務費支出	7,600	16,560	3,910	3,790	6,080	6,440
その他支出	1,910	1,910	420	640	13,630	7,560
支出計	92,310	89,300	47,150	39,410	92,280	64,850
当期収支差額	480	7,690	6,840	2,080	-2,780	9,140

浜松西館
163,500
107,610
15,790
12,530
21,190
157,130
6,360

	富士	藤枝	浜松	法人本部	法人計
事業活動収入	203,860	567,430	448,800	0	1,220,090
人件費支出	148,380	411,580	321,650	22,500	904,110
事業費支出	12,660	55,280	33,150	0	101,100
事務費支出	29,800	71,830	44,410	5,300	151,350
その他支出	3,200	12,860	26,090	1,800	43,960
支出計	194,050	551,550	425,320	29,600	1,200,540
当期収支差額	9,720	15,730	23,470	-29,600	19,330

(注)

①人件費は、施設策定計画による。

②事業費・事務費・その他は新規投資(支出)案件を加味。

③その他支出は、その他の事業活動支出+施設整備等支出の計。

④当期資金収支差額は、拠点間(サービス区分間)繰入金を除く。

⑤万円未満切り捨てのため、合計金額の端数は相違する場合がある。

※人件費比率 72.7% 72.5% 71.6% 74.1%

令和3年度の主要な目標と取組

きらら富士	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	① 介護報酬改定に伴い、求められる施設、職員となるために法改正や新たな加算取得を理解する。
	② 「理念」「運営方針」に沿った、より良いサービスの提供と職員教育。
	③ 開設20年、感謝を込めて地域活動を行う。
	④ 感染症対策の継続
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
① 正職員や加算取得のために配置された職員が	
② 全職員が「理念」「運営方針」が唱和できるようになったため、日々、対利用者や職員同士の実践につなげる。	
③ 地域活動委員会を中心に、年間計画を基に創意工夫しながらコロナ禍での活動を行う。	
④ 新型コロナ感染症をはじめとする感染症対策の研修を事業所会議に組み込み、全職員が対応できるようにする。	
グループホーム	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	① グループホームの良さを発信し新規申込者、待機者を増やす。退居時の空所を10日以内にする
	② サービス提供体制加算Ⅰ取得にふさわしい、専門的ケアを提供できる事業所を目指す
	③ 地域密着型サービスの理解。運営推進会議の充実。
	④ 感染症を持ち込まない、拡げない。発生した場合、最小限に抑える。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
① わかりやすいパンフレットを作成し市内居宅、病院への情報提供。後期にはケアマネ向け見学会の実施。	
② 歯科と連携し、1年を通し個々の状態に合った口腔ケア、摂食嚥下の勉強に取り組む。	
③ 研修の実施。散歩や見守り隊活動の継続。運営推進会議内ではテーマを決め勉強会や検討会を実施する。	
④ 新型コロナウイルス感染症発生時事業継続計画をもとにシミュレーションを実施。誰もが対応できるようにする。	
ヘルパーセンター	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	① 利用率の向上を図り月3名以上の新規利用者を確保する。新規事業を軌道に乗せる。
	② 在宅という見えない部分での介護力を強化し安心・安全なサービスを提供する。
	③ 地域行事や地域活動に積極的に参加する。
	④ 感染症に対する意識を高める。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
① 各事業所への顔出し情報提供をしていく。またケアマネさんからの相談には迅速に対応する。	
② 毎月の会議での研修を充実したものにし、外部研修へ積極的に参加する。	
③ センター内で声をかけ多くの方に参加してもらう。	
④ 感染症対策の情報共有・会議時研修を実施する。	
デイサービスセンター	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	① ご利用者にとって効果的な加算を取得する。
	② 全スタッフが外部からみた「きららデイ」を知る。
	③ デイスタッフが率先して地域活動を行う。
	④ きららデイから感染者を出さない。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
① 加算についての研修を年間計画に入れてスタッフ会議内で実施する。	
② スタッフ一人ずつ希望した外部研修に参加申し込みし受講の機会を持つ。	
③ 地域活動に全スタッフが参加できるよう勤務配置する。	
④ 感染症についての研修を年間計画に入れてスタッフ会議内で実施する。	
ケアプランセンター	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	① 業務遂行にあたって、事業所内での協力体制を再構築する。
	② サービスの提供、支援にあたっては、常に事業所間の連携を図り、信頼関係の構築をしていく。
	③ 各スタッフの「質」の向上を図る。どのように取り組むか
	そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)
① 事業所内での、各スタッフからの相談については、アドバイスだけでなく、実際に同行し、支援方法の模索を図れるような姿勢をつくる。	
② 互ヒス提供事業者との連絡を密にし、情報共有を常におこなっていく。	
③ 行政機関・地域包括支援センター、他法人主催の研修への参加をおこなっていく。	

令和3年度の主要な目標と取組

きらら藤枝	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①新たな介護報酬の仕組みを理解し、加算取得と維持に努め、全事業所の目標達成を目指す。
	②「理念」「運営方針」の実践と共に、研修により「接遇スキル」を高め、介護サービスの質の向上に努める。
	③介護テクノロジーを積極的に利用し、更なる「安全・安心」な質の高いケアを提供する。
	④感染症対策を継続しながら、各種サロンの参加や買い物支援を行い、地域貢献活動に努める。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
①科学的介護推進体制(LIFE)の運用を通じ、多職種連携による業務分担を図り、加算意識を持って取り組む。	
②全職員対象に「接遇マナー研修」全4回の実施、「身だしなみチェックシート」を活用したマナー向上に努める。	
③見守りシステムを有効活用し、安全性と効率化を図る。第三者評価受審を通じ、介護サービスの質を見直す。	
④広幅地区社協との連携強化、買い物移動支援回数の増加、年4回のカーブミラー清掃内容の充実を図る。	
特養	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①加算取得をし、入居者の健康管理に努め、無駄な支出をおさえていく。
	②「理念」「運営方針」を理解し、おもてなしの心で対応し、チームケアを高めサービスの質の向上を目指す。
	③機械を導入し安心して活用ができ、質の高いケアを目指していく。
	④委員会を中心にマニュアルの見直しや訓練を行いながら、地域活動への参加をしていく。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
①多職種との連携を密に行い、情報共有をしていく。また物品を丁寧に扱い、支出を減らしていく。	
②職員1人1人が接遇を意識し、入居者に対して満足度を上げ職員間でも接遇に取り組み良いチームを作る。	
③眠りSCANを活用したことで早期発見につながるよう情報共有していく。	
④防災対策訓練を行い、問題点を予測しておく。地域活動としてサロンなど、今できる事を積極的に参加していく。	
ショートステイ	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①目標達成の為の新規獲得と安定、経費削減
	②理念、運営方針、組織の理解
	③ショートの理念の理解とサービス
	④コロナ禍での地域活動への参加を考える
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
①目標を月平均90%に定め利用率の安定と新規獲得に努める。	
②きららの基本を毎月SS会議で確認、職員が理解した上で利用者及びご家族に対して心ある対応を目指す。	
③恒例のレクリエーション+α、利用者と職員が笑顔で楽しみながらサービスを提供する。	
④コロナ禍の状況を見ながら出来る範囲でショートの職員も参加し地域交流に努める。	
デイサービスセンター	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①年間目標額、単月目標額を全職員が意識し、目標達成を目指す。
	②利用者、職員間の接遇・業務に対して、問題意識をもち介護サービスの質の向上に努める。
	③LIFEを運用することで、PDCAサイクルを意識したケアの実行。
	④地域活動へ参加し、地域の方々の思いを聞くことで、施設に求められているものは何か課題を見つける。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
①単月の収入額と年間目標額の進捗状況を、デイ会議にて周知し、目標達成に向けて課題を見つけ対策を講じる。	
②接遇・業務の上での良い点を認め合い、不十分な点は注意し合え、認め改善する職員を目指す。	
③フィードバック情報から、個別性のあるプランの立案、ケアの実行。結果を適正にアセスメント出来る職員へのスキルアップ。	
④地域活動への参加と共に、地域の一員であることを意識し、送迎時のドライブマナー、気持ちの良い挨拶、声掛けに努める。	
ケアプランセンター	実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①介護保険改正後の加算の見直しや確認を行う。自分達で目標を作ることで、常に意識をしていく。
	②ご利用者に対して中立公正の立場に立ち、より良いサービスの提供を目指す。
	③職員内で情報共有を行うことで、サービスの安定化を図る。
	④感染症対策を行いながら、地域活動に参加し、ニーズを探していく。
そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのように)	
①全員で年間目標を作ることで、月々の収入を意識していく。	
②研修や勉強会に参加することで、それぞれスキルアップを図る。	
③引き続き、ミーティングや定例会の中で一連の業務の流れの確認を行う。	
④状況を見ながら、地域サロンに参加することで地域交流や情報交換を行っていく。	

令和3年度の主要な目標と取組

きらら浜松	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①全事業所の目標達成を目指す
	②感染対策を徹底し、目的に応じた地域活動を再開する
	③委員会は職員主体とし、しっかり現場に繋がられる取組みとする
	④職員のスキルアップや施設の質の向上を目指す
	そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのよう)
	①各事業所の活動収支や収支差額の目標達成を目指し、法人の黒字を目指す
	②人数・時間を制限し、機能訓練の機器の使用に向けた取組みをしていく
	③それぞれの委員が役割を意識し、研修や取組みを事業所に発信していく
	④研修に参加し、個々のスキルアップを目指し、質の高いサービスが提供できる
グループホーム	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①利用者様の楽しく、充実した生活ができる環境づくり
	②積極的に研修に参加し、個々のスキルアップに努める
	③防げる事故を防ぎ、日々の体調観察を行うことで、空き日数を60日以内に抑える
	④ご利用者・ご家族とのよりよい関係づくり
	そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのよう)
	①感染防止に努め、個別ケアや個別外出を行う
	②研修に参加し、ケアの質の向上に努める
	③介護事故は対策を振り返り、再発防止に努める。利用者様の体調観察に利いし、早期発見に努める
	④ICTを活用し、ご利用者様の日々の情報をご家族と共有出来るシステムを作っていく
ヘルパーセンター	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①年間5400万円、月間450万を目指す
	②個別研修の充実を図り、質の高いサービスを提供できるようにする
	③人件費を抑えながらも業務の効率を上げていく
	①空きの状態を常に把握し、新規の問い合わせに素早く柔軟に対応できるようにする
	②正職員会議等で勉強会を行い、内容のある研修が行えるようにする
	③移動時間、距離を考えたのシフト作成を行う
デイサービス	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①利用者数、1日利用者数月平均34人
	②職員の質の向上(理念・接遇・介護技術・職員内の人間関係)
	③きららデイカルチャー教室
	①②常に良質なサービスが提供できるような体制作り(月1回の職員講師による勉強会・情報提供 新人教育・会議にてグループワークを行い全員参加型会議)
	③職員が中心となり、(ボランティア)手芸、習字、クラフト、絵手紙、水彩等教室を開催 職員による、演芸(きらら劇団・きらら楽団・歌謡ショー等)
ケアプランセンター	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①地域に根付く施設として地域の社会資源を知り、活用していく。
	②要介護、要支援のバランスを意識し、担当件数を維持することで収入の安定を図る。
	③実状に合わせた研修に参加することで質の向上を図る。
	①定例会や内部研修で地域のインフォーマルサービスを詳しく調べて理解する。
	②加算を意識した業務を行い、収入アップを図る。
	③ZOOM等のやり方を全員が習得し、オンライン研修へ積極的参加する。

シ ョ ー ト ス テ ィ	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①事業活動収入の目標達成を目指す
	②理念に沿ったケア、接遇を目指す
	③職員間でとれるコミュニケーション作り
	そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのよう)
	①745人/月 職員の中で利用者数の意識をしていく(稼働90% 18人以上)
	②一日一日、ご利用者様への声掛け運動(当日利用されているご利用者様全員に会話の機会を持つ)
	③良いところを見つける「今日ひとつイネ」用紙に記入し提出。会議に発表する。
機 能 訓 練 デ ィ サ ー ビ ス	令和3年度に実現、達成を目指す主要な事項(目指す数値や状態)
	①新型コロナウイルス感染対策の徹底
	②利用者数 月35人以上(1日利用者)
	③利用者様が心身共に安全、安心に過ごせ、且つ楽しく過ごしていただけるデイの継続
	④介護サービスの質の向上、業務内容の改善
	そのために取組む施策(誰が、何を、何時までに、どのよう)
	①換気、消毒の徹底、共有しているもの見直し、職員の意識を維持する
	②利用者数を意識していく、ケアマネとの情報交換(パイプを太くする)
③情報共有の大切さを常に意識していく、リスクマネジメント対策、風通しの良い職場づくり	
④定期的に勉強会を行う。職員同士よい見本を共有し実践していく	



令和3年度・施設別「研修計画」

施設名	富士		藤枝		浜松	
	研修名	研修対象者	研修名	研修対象者	研修名	研修対象者
4月	接遇・マナー研修	全職員	接遇研修	全職員		
			指導者向け研修	リーダー以上		
5月	感染症対策研修(GH)	全職員	感染症対策研修	全職員	感染症対策	感染管理認定 看護師の派遣 現場確認
			虐待防止拘束廃止研修	全職員		
6月	メンタルヘルス研修	全職員	事故防止対策研修	全職員	接遇研修	全職員 (資料・チェック リスト)
	感染症対策研修(DS)	全職員	メンタルヘルス研修	全職員		
7月	リフレッシュ講座 (アロマテラピー)	希望者	オムツの研修(入所編)	特養職員	新型コロナBCP作成と 机上訓練	各事業所
	事故防止対策研修	全職員	オムツの研修(在宅編)	SS・DS		
	感染症対策研修(HH・CP)	全職員	看取り研修	全職員		
8月	認知症を理解する	全職員	スキンケアと陰部洗浄	特養職員	高齢者虐待防止研修	全職員 (資料・動画・ チェックリスト)
			スキンケアと陰部洗浄	SS・DS		
9月	救命救急講習会(1)	1/3職員	虐待防止拘束廃止研修	全職員	認知症ケア研修	全職員 (資料・動画)
			おむつ・スキンケア研修	特養職員		
10月	感染症対策研修	全職員	交通安全研修	車両運転職員	身体拘束廃止研修	全職員 (資料・チェック リスト・拘束体 験)
	救命救急講習会(2)	1/3職員	口腔衛生研修	全職員		
11月	健診結果から・・・	全職員	感染症対策研修	全職員	事故防止対策 (KYT)	全職員 (資料)
	交通安全研修	全職員				
12月	虐待防止身体拘束廃止研修	全職員	事故防止対策研修	全職員		
1月	口腔衛生研修	全職員	虐待防止拘束廃止研修	全職員	メンタルヘルス	全職員 (資料・動画)
	救命救急講習会(3)	1/3職員				
2月	リーダー研修	管理者	看取り研修	全職員	感染対策振り返り	全職員
3月	災害対策研修	全職員	きららスペシャル研修	全職員		

社会福祉法人県民厚生会「役職員配置表」

【法人】

令和3年4月1日現在

法人本部	理事長	太田 悦子	事務局長	蟹江 靖	
------	-----	-------	------	------	--

【施設】

きらら富士	施設長	望月 忍				
グループホーム	管理者	遠藤麻里子			計画作成 担当者	遠藤麻里子
ヘルパーセンター	管理者	清水 知子			サービス提供 責任者	清水 知子・野口奈津子 海野 郷子・植松みち子
デイサービスセンター	管理者	山梨 誠子			生活相談員	山梨 誠子・山本 吏枝 仲澤 秀樹・山崎 聡
ケアプランセンター	管理者	佐藤 雅美			主任ケアマネ	芹澤 教生

きらら浜松	施設長	鈴木 薫	事務長		西尾 政彦			
グループホーム	管理者	鈴木 薫 (兼務)	主任	杉浦 伸一		計画作成 担当者	伊藤高浩 (ケアマネ) 杉浦淑乃 (ケアマネ) 杉浦 伸一	
ヘルパーセンター	管理者	清田 敏美	主任	今井 ひろみ		サービス提供 責任者	清田 敏美 今井ひろみ 宮崎 良江 永井 景子 堀内 恵美 大畑かおり 砂川加奈子	
デイサービスセンター	管理者	鈴木 祥代	主任	松浦 桂子 和久田尚史		生活相談員	鈴木 祥代 松浦 桂子 長谷川佳苗	
ケアプランセンター	管理者	杉浦 鮎美				主任ケアマネ	杉浦 鮎美 徳井万友美 白石 晴久	
ショートステイ	管理者	川島 千秋	主任	小林佐知子	U1-ター	川島 千秋 小島 岸江	生活相談員	小林佐知子
機能訓練デイサービス センター	管理者 栄養士	半場 眞弓	主任	中村 将士		生活相談員	半場 眞弓 毛利真未子	

きらら藤枝	施設長	阿部 智弘							
特養ホーム	管理者	阿部 智弘	統括主	鈴木 静香	U1-ター	勝山 敬太 大塚 卓 岩澤 靖之 鈴木 久恵 山田美奈子 望月 修	施設 ケアマネ	鈴木 智之 若林 恵里 小野田知子	
			看護主任					生活相談員	大石 智規
								管理栄養士	増田 倫子
								機能訓練 指導員	杉山 貴俊
ショートステイ	管理者	工藤 晶子	主任	榊原 一技	U1-ター	神谷ちさ都 関本 峰子	生活相談員	大友 洋幸	
デイサービスセンター	管理者	川崎 由紀	主任	小鍋 香里		生活相談員	小鍋 香里 橘川 明恵 澤田 友希		
ケアプランセンター	管理者	谷中 早苗				主任ケアマネ	八木 美幸		

令和3年度 法人主催行事及び全施設関係行事予定表

月	主な行事	月	主な行事
4月	常勤理事会（2日）	10月	常勤理事会（8日） 第3者委員会（8日） 監事監査（業務監査）（未定）
5月	常勤理事会（7日） 第3者委員会（7日） きらら富士20周年記念行事（16日） 監事監査（会計監査）（25日） 第87回理事会（31日）	11月	常勤理事会（5日） 第90回理事会（30日）
6月	常勤理事会（4日） 第4回定時評議員会・第88回理事会 第3回評議員選任・解任委員会（18日）	12月	常勤理事会（3日） 共同決定委員会（3日） 第2回全施設管理者会議（未定）
7月	常勤理事会（2日） 共同決定委員会（2日） 第1回全施設管理者会議（未定）	1月	常勤理事会（7日） 第91回理事会（31日）
8月	常勤理事会（6日） 第89回理事会（31日）	2月	常勤理事会（4日） 合同事務会議（3日）
9月	常勤理事会（3日）	3月	常勤理事会（4日） 第92回理事会（31日）



社会福祉法人県民厚生会

〒426-0009 藤枝市八幡 198

TEL.054-646-6766

FAX.054-646-6755

きららホームページ

<http://www.kenminkouseikai.net/>



きらら（富士・藤枝・浜松）法人	氏名	
特養・GH・DS・HC・SS・CP・事務		